

アクサ生命 PRESS RELEASE

2017年5月25日

アクサ生命、2016年度の業績を発表

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ニック・レーン)は、日本の会計基準に基づく2016年度(平成28年度)の業績を発表しました。

収入指標

- 保険料等収入は、前年同期比2.4%増の6,191億円。これは主に、ユニット・リンク保険やアップサイドプラスなどの好調な販売が継続していることによるもの。

収益指標

- 基礎利益は、前年同期比14.8%減の357億円。これは主に、新契約の増加による費用の増加や、低金利などのマーケット要因による利息配当金等収入の減少によるもの。
- 純利益は、前年同期比25.2%増の158億円。これは主に、本年度における有価証券売却益の増加及び昨年度は法人税率改正に伴う税金費用の一時的な増加があったため。

財務基盤

- ソルベンシー・マージン比率は745.6%。

アクサ生命保険株式会社 取締役 代表執行役社長兼 CEO ニック・レーンは、次のようにコメントしています:

「2016年度、アクサ生命は社員の高い参画意識を礎として、安定した保険料収入、堅調な収益、そして強固な財務基盤を実現するなど好調な業績を収めた。」

「特に、死亡保障や貯蓄性分野は好調で、アップサイドプラスやユニット・リンク保険などの堅調な販売によって成長を達成した。医療保障分野では、昨年ローンチした『予防・早期治療サポート』と『患者申出療養サポート』が、9月の販売開始から32,000件を超えるご契約をいただくなど好調に推移している。」

「また、アクサ生命は、お客さまの利便性向上を目指したデジタル化も継続的に進めており、昨年導入した代理店向けの新契約電子システムはビジネスパートナーより大変な好評をいただいている。さらに、ご契約者さま向けのウェブサービス『Myアクサ』の機能拡充などアクセスポイントの強化も進めている。」

「2017年4月には、会社のコアバリューの一つである「カスタマーファースト(お客さま第一)」を具現化するために、国内の保険業界で初めて「お客さまからの評価」(顧客満足度の調査結果)をタイムリーに公式ホームページから閲覧可能とするスキームを導入した。この新たなスキームによって、今後もお客さまからの声に迅速に対応し、変化するお客さまのニーズを見据えた革新的なソリューション開発に注力していく。」

「アクサ生命は、強固な資産運用力と継続的なコスト効率向上の取り組みによって、強固な収益力を堅持している。また、厳格なリスク管理によってバランスシートを強固なものとし、ソルベンシー・マージン比率も745.6%と、お客さまを長期にわたってお守りできる健全な財務基盤を堅持した。」

アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、237 万の個人、2,200 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2016 年度には、2,522 億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。また、「アクサ損害保険」と「アクサダイレクト生命」を連結する親会社として、子会社各社の経営管理・監督を行っています。

AXA グループについて

AXA は世界 64 ヶ国で 16 万 5,000 人の従業員を擁し、1 億 700 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2016 年度通期の売上は 1,002 億ユーロ、アンダーライティング・アーニングス(基本利益)は 57 億ユーロ、2016 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 1 兆 4,290 億ユーロにのぼります。AXA はユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、AXA の米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ生命保険株式会社 広報部
電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964
<http://www.axa.co.jp>

アクサ生命保険株式会社 2016 年度主要業績

(1) 個人保険・個人年金保険の年換算保険料

1. 新契約の年換算保険料

(単位:百万円、%)

	2015 年度	2016 年度	前年同期比
個人保険	49,349	52,142	105.7
個人年金保険	4,525	△15	—
合計	53,874	52,127	96.8
うち医療保障・ 生前給付保障等	16,066	15,583	97.0

2. 保有契約の年換算保険料

(単位:百万円、%)

	2015 年度末	2016 年度末	前年度末比
個人保険	412,697	434,356	105.2
個人年金保険	112,313	101,422	90.3
合計	525,010	535,779	102.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	204,442	206,316	100.9

(2) 保険料等収入

(単位:百万円、%)

	2015 年度	2016 年度	前年同期比
保険料等収入	604,434	619,132	102.4

(3) 基礎利益

(単位:百万円、%)

	2015 年度	2016 年度	前年同期比
基礎利益	41,908	35,707	85.2

(4) 純利益

(単位:百万円、%)

	2015 年度	2016 年度	前年同期比
純利益	12,650	15,838	125.2